

くうこう
バルセロナ空港にて

くうこう わたし とけい み りょうがえじよ
バルセロナ空港で、私はいらいらしながら時計を見つめていた。両替所
まえ さんじゅつぶん なら れつ ち ち すす
の前、もう三十分も並んでいるのに、列は遅々として進まない。

にほんじん だんたい さんじゅうにんあま まどぐち よ あつ
日本人の団体が三十人余りも、窓口に寄り集まっているのである。な
ぜこんなに要領が悪いのだろう。えん
ようりょう わる えん
円やらドルやらトラベラーズチェックを
かんが だ かんさん か じかん よう
考えなしにばらばら出すため、そのたびに換算レートが変わって、時間を要
しているようだ。おまけに、なんにん あ
何人もが集まっておしゃべりしながらだから、
なおのこともたついてしまう。

だんたい うし がいこくじんりょこうしゃ こんわく ひょう
団体の後ろについて外国人旅行者やビジネスマンらも、困惑した表
じょう にんずう まどぐち あ だんたい
情でいる。やがてあまりの人数に、窓口がもうひとつ開けられたが、団体
りょうほう むら
はその両方に、どっと群がった。

ひと うし なら れつ
もうどの人の後ろに並んでいいかわからぬほど、列はむちゃくちゃになっ
みんなふゆかい にほんじん む にちようび しない
ている。皆不愉快そうなまなざしを日本人に向ける。ちょうど日曜日で、市内
ぎんこう やす か こま
の銀行も休み。ここで替えておかないと困るのだが。

だんたいりょこう よけい ところ くぼ
団体旅行には、それだから余計に心を配らねばならぬマナーがあるはず
だ。このケースも、なんにん だいひょう りょうがえ かんたん はなし
何人かが代表して両替すれば簡単にすむ話である。

おおぜい にんげん ぼしょ どくせん とき こと はこ
大勢の人間が場所を独占してしまう時には、スムーズに事を運ぶための
じゅんぴ ひつよう まどぐち よぶん あ じぶん なが
準備も必要だろうし、せめて窓口が余分に開いたら、自分たちのせいで長く
ま たこく ひと おも
待たされている他国の人にゆずるくらいの思いやりは、あってもよいのでは
ないか。

い だんたいりょこうきやく ひとびと ぜんてい つく かんこうしせつ
はっきり言って団体旅行客は、その人々を前提に作られた観光施設を
のぞけば、それだけで、その地に暮らす人々の生活のベースを乱し、迷惑な
ち く ひとびと せいかつ みだ めいわく
ものなのである。これを十分認識した上で、気を使いながら行動するのが
じゅうぶんにしき うえ き つか こうどう
れいぎ おも
礼儀と思う。

しゅうだんとうこう はじ しゅうがくりょこう しゃないりょこう にほんじん きりつ
集団登校から始まって、修学旅行、社内旅行と、日本人は規律ある
だんたいこうどう な かんりしゃ かんりしゃ
団体行動に慣れているようだが、それは管理者つきのもので、管理者がいな
じぶん ぎょうぎ わる しゅうだん いっぺん
くなれば、自分たちさえよければいいという、行儀の悪い集団に一変して
しまう。

げんざい ぼうえきまさつ に
どこか現在の貿易摩擦に似てないだろうか。

くすだえりこ きりはらしょてん
(楠田枝理子『どっきりコラム』桐原書店より)